

令和二年度 松阪看護専門学校前期入学試験問題 国語

(問題は四枚です。解答は、別紙の解答用紙に記入してください。)

問題一

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

人知れず進行している異変が、小さなできごとによって表に現れてくることがある。水俣病は、ある漁村の住民がネズミの急増に困って市役所に a クジヨ を申し込んだ、と地元紙に報じられたのが世に知られるきっかけになった。

漁村にいたネコが原因の分からぬまま相次いで死に、はびこるネズミの (ア) 被害に (イ) 1 (ウ) b チン ジョウ に至ったのだった。あとになって振り返れば、ネコは、死をもつて危急を告げる炭坑のカナリアのような存在だったかと思われてならない。

へ 2 (ウ) こちらは、地球規模の危機を知らせるカナリアかもしれない。

オーストラリア北部沖の小島に生息していたネズミの固有種が絶滅したと、同国政府が2月に発表した。ブルケイ・メロミスという種で、その島にだけ生息していた。なぜ「カナリア」なのかというと、地球温暖化の影響で絶滅した初の哺乳類とみられているからだ。

サンゴ礁の島は4〜5ヘクタールで海拔は3メートルに満たない。温暖化による海面上昇で浸水して生息域を奪われたとみられ、10年前に確認されたのが最後になった。

日本ではあまりニュースにならなかったようだが、小ネズミの受難に耳をすませば、地球の悲鳴が低い声となって聞こえてこないだろうか。温暖化ばかりではない。新参者のホモ・サピエンスが手荒く c クンリン するこの星で、何か取り返しつかないことが進行しているのではないかという不安が、胸を (イ) よぎっている。

80億人に迫ろうという人間をのせて地球は回る。自分もその一員ながら、さぞ重かろうと案じずにはいられない。自然の①負荷は増すばかりだろう。

世界の科学者が参加する国際組織 (IPBES) が先ごろ、生物多様性と生態系の現状についての報告をまとめた。

A と聞けば難しいが、いわば地球上の「命のにぎわい」である。報告には、それらが人間によって侵されている深刻な状況が示されている。

たとえば、いまや陸地の75%は大きく改変された。海域の66%で環境が悪化し湿地の85%は消滅した。地球上に約800万種とされる動植物のうち100万種が絶滅の危機に瀕しているという。

膨大な種の生き物は、それぞれが人知を超えて結びつき、作用し合って、ゆたかな B をつくっている。その恩恵を存分に受けながら、我々がかつてないペースで多くを絶滅に追いつめている。大抵は名も知られない種で、トキのように美しくも、ニホンカワウソのような愛嬌者でもない。ほとんどが人知れずに、ひっそりと消滅しているのである。

へ 3 (ウ) ニューヨークの動物園に「世界一危険な動物」という展示があった。檻の中には鏡があつて見物する当人が映つた。檻には「他の動物を絶滅させたことのある唯一の動物」という説明文もついていた。そんな話を②苦く思い出す。

去る5月22日は国連の「国際生物多様性の日」だった。1992年にリオデジャネイロで開かれた地球サミットに先立ち、多様な生物を守っていくための条約が③採択された日に (ウ) ちなむものだ。

そのサミットで、何より記憶に残ったのは、当時十二歳だったカナダの少女が世界に d ウッタ えたスピーチだった。

「オゾン層にあいた穴をどうふさぐのか、あなたは知らないでしょう。絶滅した動物をどう生き返らせるのか、あなたは知らないでしょう。どう直すのか分からないものを、壊し続けるのはやめてください」。言葉は大勢の胸を突いた。

未来について知ったふうな悲観は言うまいと思う。しかし滅びの危機というのは我が世の春のなかで不気味に育ち、気がつけば (エ) ぬつと隣に立っているものだろう。茨木のり子さんに次の詩がある。

人類は

もうどうしようもない老いぼれでしょうか

それとも

まだとびきりの若さでしょうか

誰にも

答えられそうにない

問い

ものすべてが始まりがあれば終わりがあ

わたしたちは

いまいつたいどのあたり？

答えられない。しかしその「問い」を発する④賢さが、人間にはある。

(福島申二「日曜に想う・小さな命の警鐘 聞こえるか(朝日新聞・二〇一九年六月二日)より)

問一 a d のカタカナを漢字に改めなさい。

問二 傍線部①④の読み方をひらがなで記しなさい。

問三 波線部(ア)「被害」の対義語を記しなさい。

問四 空欄へ 1 に入る適切な表現を次の中から選び、番号で答えなさい。

- 1 手を緩めて
- 2 手を汚して
- 3 手を切つて
- 4 手を煩わせて
- 5 手を焼いて

問五 空欄へ 2 に入る適切な表現を次の中から選び、番号で答えなさい。

- 1 さからつて
- 2 逆転して
- 3 ひるがえつて
- 4 急転直下
- 5 千変万化

問六 波線部(イ)「よぎっていく」、(ウ)「ちなむ」の意味として、それぞれ適するものを次の中から選び

番号で答えなさい。

- 1 通り過ぎていく
- 2 さかなでしていく
- 3 よけていく
- 4 圧していく
- 5 関連する
- 6 起きた
- 7 目覚めた
- 8 驚いた
- 9 あきれた

問七 空欄 A B に入る適切な語句を本文中から選び記しなさい。ただし、Aは漢字五字から成り、B

は漢字三字から成る語句です。

問八 空欄へ 3 に入る適切な表現を次の中から選び、番号で答えなさい。

- 1 既に
- 2 当時
- 3 遂に
- 4 かつて
- 5 今まで

問九 波線部(エ)「ぬっと隣に立っているもの」とは何か、本文中のことばで記しなさい。

問題二 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

誰が平和をつくるのか。その人はどこから来るのか。

この問いは、人類にとって決して新しいものではない。私たちは今もなお、テロ、内戦、対テロ戦争、難民の流出と「暴力の a レンサ」が止められない世界に生きている。①、今日の私たちにあって、あらためて b シンコク な問いとなっていないか。②、敗戦後、一貫して平和憲法を守ってきた国の人々にとつては、古くて新しい重要な問いではないだろうか。

平和のシンボルというと、マハトマ・ガンディーを思い出す人は多いだろう。白い布をまとい、杖をついて歩む修道僧のようなおじいさん。マハトマとは「偉大なる魂」を意味し、「大聖人」という③ となる。インドでは、そのマハトマの姿が肖像となり、ポスターに使われたり、本の表紙などをさまざまに飾ってきた。たとえば、一九四六年に撮影された写真が有名である。大英帝国からの独立の目前に激化した宗教暴動を(ア)鎮めるため、ベンガル東部のノアカリという農村地帯を、少数の仲間とともに身一つで(イ)行脚し、暴力の愚かさを説き、平和を取り戻そうとした。

ガンディーの生き方は、世界中の人々にインパクトを与えてきた。アメリカ合衆国でアフリカ系の人々の公民権運動をひきいたキング牧師が、ガンディーを尊敬し、彼の非暴力的な市民不服従運動に学んだことは有名である。そのキング牧師を(ウ)慕ったバラク・オバマは、二〇〇三年のイラク戦争開戦に反対した唯一の上院議員であり、二〇〇八年の大統領選挙ではアフリカ系アメリカ人として初の合衆国大統領に選ばれた。「核なき世界」をうったえてノーベル平和賞を c ジュヨ されたオバマも、しばしばガンディーの言葉を引用してきた。

振り返れば、世界各地の民主化運動や人権(エ)擁護の運動においても、ガンディーの言葉や肖像が使われてきた。旧社会主義圏であったポーランドの人々の「連帯」の運動、フィリピンでマルコス大統領の独裁を倒した「黄色い革命」、南アフリカのアパルトヘイト撤廃運動、スペインのバスクで平和を求め運動など、④ 枚挙にいとまがない。ガンディーが没した後の七〇年あまり、国境、宗教や民族、時代の違いなどを超えて、人間の自由や⑤ ⑥ を訴えるどのような運動にも、ガンディーはインスピレーション(注)を与えてきたと言つてよい。

(2)

また、ビジネスの世界でも、アップルのステイブ・ジョブズが、自分の尊敬する人物の一人として、ガンディーを挙げていたことはよく知られる。

高校の世界史の教科書を思い出してみると、ガンディーは、第一次世界大戦後のインド・ナショナリズムが「d コウヨウ」した時代、民衆の運動を「e ヒキ」い、大英帝国からのインド独立を導いた偉大な指導者とされている。たいてい一九三〇年の「塩の行進」のときの写真が添えられている。少し猫背で、うつむき加減に歩く、痩せたおじいさん。このおじいさんのどこに、そんなパワーがあったのだろう。A、インドの膨大な数の人々が、このおじいさんについて行ったのだろう。

独立インドの初代首相となったジャワハルラール・ネルーは、「ガンディーの伝記を執筆することは凡人には不可能だ」と語ったという。ジャワハルラールは、ガンディーを「パパ」(お父さん)と呼び、苦楽をともにした弟子である。そこまで身近に「師」(グル)の歩みを見てきたからこそ、その生き方は自分のような凡人には理解しがたい、理解し尽くすことはできない、という思いに駆られたのである。

⑥、むしろ私たちは「B」だからこそ、大きな歴史の流れを生み出し、二一世紀の今も、見知らぬ土地の人々にさえ、思想的な教えを与え続けているガンディーという人物から、まだまだ学ぶことがあるのではないか。そういう思いから筆者は、できるだけ「人間としてのガンディー」を描き出してみたいと思うのである。学ぶものがあるとすれば、私たちと同じように悩み、ときには挫け、それでも八〇年近い人生を生きた一人の間として、モーハンダース・カラムチャンド・ガンディーという人を見なければならぬと思うからである。

幼年期のモーハンダース、青年期のロンドン留学を果たした精悍な弁護士、壮年期の南アフリカのサッティヤグラハの総指揮官、熟年期のインドの下積みの民衆とともに変革を目指す指導者、そして晩年の流血の戦いの中で平和を目指すマハトマ。

ガンディーは生涯、戦っていた。(オ)抑圧する支配階級を「敵」として戦っていたというよりも、自分の「C」を超えるため、自分と戦っていた。

死を予感した病気のときも、銃弾に倒れた瞬間にも、自分よりも大きな力を「①」する神に心からの祈りを捧げつつ、戦っていた。そんな彼の生き方と教えに学び、膨大な数の人々が正しい行いをしようと人生を捧げた。マハトマ一人でインドを独立させたのではない。②「そういう人たちが、マハトマとともに歴史をつくったのである。」

(注) インスピレーション *inspiration* ひらめいた新しい考え。天来の着想。靈感。

(竹中千春『ガンディー』(岩波書店 2018.1.19)より)

問一 a e のカタカナを漢字に改めなさい。

問二 傍線部(ア) (オ)の読み方をひらがなで記しなさい。

問三 文章中の空欄(①)・(②)・(③)・(④)・(⑤)に入れるべき最も適切な語を次の語群の中から選び、番号で答えなさい。ただし、同じ語を二度以上用いることはできない。

- 1 そして
- 2 だが
- 3 むしろ

問四 文章中の空欄(⑥)・(⑦)・(⑧)・(⑨)に入れるべき最も適切な語を次の語群の中から選び、番号で答えなさい。

- 1 平等
- 2 義務
- 3 尊称
- 4 象徴
- 5 拒否
- 6 尊大

問五 空欄Aに入れるべき最も適切な語句を次の中から選び、番号で答えなさい。

- 1 いかにか
- 2 なんと
- 3 どうして
- 4 なぜなら

問六 波線部①「枚挙にいとまがない」とあるが、どのような意味か、次の中から適切なものを一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 数えるのには時間がない。
- 2 一つ一つ数え上げるほどではない。
- 3 たくさんありすぎていちいち数えきれない。
- 4 手間もひまもかからない話だ。
- 5 数える手間・ひまがもつたない。

問七 空欄Bに入れるべき最も適切な漢字二字から成る語句を本文中から選び出し記しなさい。

問八 空欄Cに入れるべき最も適切な語句を次の中から選び、番号で答えなさい。

- 1 我慢
- 2 限界
- 3 効用
- 4 法則
- 5 利益

問九 波線部②「そういう人たち」の「そういう」は何を指すか、指摘しなさい。

問題三

次の傍線部①・②は漢字に直し、③く⑤の漢字は読み方をひらがなで記しなさい。

- ・ ラグビーの世界大会でAチームとBチームは激しいコウボウ戦を展開した。
- ・ 人間にとってボンノウを断つのはなかなか難しいことだよ。
- ・ こっそり会場に潜り込んで彼の話を聞いた。
- ・ 彼の含蓄に富む文章を読むと、いつも心が揺さぶられる。
- ・ 当局の不正な処理に対して民衆が一斉に蜂起した。